1. ご利用にあたって

1 サービス概要

1.1 サービス内容

外為 IB は、以下のサービスをご提供します。

サービス項目	サービス概要
仕向送金	海外金融機関宛て送金依頼、および国内金融機関宛て外貨建て送金依頼を行うことができます。 また、決済明細（計算書）を照会することができます。
外貨預金振替	外貨預金口座と円預金口座間での資金振替依頼を行うことができます。
外貨預金入出金明細照会	外貨預金口座の入出金明細、および残高を照会することができます。
輸入信用状開設・条件変更	輸入信用状の開設依頼、および条件変更依頼を行うことができます。 また、手数料明細（計算書）を照会することができます。
輸入船積書類到着案内照会	海外から到着した輸入船積書類の内容を照会することができます。
被仕向送金到着案内・入金	海外から到着した送金内容の照会、および入金依頼を行うことができます。 また、入金明細（計算書）を照会することができます。
被仕向送金照会	海外から到着した送金の入金明細（計算書）を照会することができます。
為替予約	為替予約の締結依頼・約定を行うことができます。 また、締結確認票（コンファメーション・スリップ）を照会することができます。
リーブオーダー	リーブオーダー（指値注文）による為替予約の締結依頼・約定を行うことができます。 また、締結確認票（コンファメーション・スリップ）を照会することができます。
為替予約明細照会	為替予約の残高明細、締結明細、履行明細、および時価評価明細を照会することができます。
相場情報照会	当行の相場情報を照会することができます。
その他取引	その他の各種お手続きを依頼することができます。

※外貨預金振替サービスでは、直物取引の１日あたりの振替限度額は１０万米ドル相当額未満（通貨ごと・入払合計）となります。

1.2 サービスご利用時間

1.2.1 サービス利用可能時間（金融機関営業日）

サービスの種類・内容		サービス利用可能時間（金融機関営業日）
仕向送金		8：00～23：00
外貨預金振替	直物取引	相場公表後～15：00
	為替予約指定取引	8：00～23：00
外貨預金入出金明細照会		8：00～23：00
輸入信用状開設		8：00～23：00
輸入信用状条件変更		8：00～23：00
輸入船積書類到着案内照会		8：00～23：00
被仕向送金到着案内・入金		8：00～23：00
被仕向送金照会		8：00～23：00
為替予約		9：00～17：00
リーブオーダー		9：00～17：00
為替予約明細照会		8：00～23：00
相場情報照会		相場公表後～23：00
その他取引		8：00～23：00

※休祝日、および 12 月 31 日～1 月 3 日を除く月曜日～金曜日（金融機関営業日）にご利用いただけます。
※システムメンテナンス等により、一時的にサービスを休止することがあります。

1.2.2 受付時限

<table>
<tr><th colspan="3">サービスの種類・内容</th><th>受付時限</th></tr>
<tr><td rowspan="5">仕向送金</td><td rowspan="3">海外向け</td><td>日本円</td><td>送金指定日前営業日の23：00まで</td></tr>
<tr><td>アメリカ・ドル、ユーロ、イギリス・ポンド、カナダ・ドル、オーストラリア・ドル、スイス・フラン、ニュージーランド・ドル、ノルウェー・クローネ、スウェーデン・クローナ、タイ・バーツ、香港ドル、シンガポール・ドル、中国元（※）</td><td>送金指定日当日の13：00まで</td></tr>
<tr><td>インド・ルピー、韓国ウォン、マレーシア・リンギット、南アフリカ・ランド、フィリピン・ペソ、メキシコ・ペソ、サウジアラビア・リアル、インドネシア・ルピア、UAEディルハム、台湾ドル、デンマーク・クローネ（★）</td><td>送金指定日前営業日の15：00まで</td></tr>
<tr><td rowspan="2">国内向け</td><td>日本円</td><td>送金指定日前営業日の23：00まで</td></tr>
<tr><td>外貨建て（★の通貨を除く）</td><td>送金指定日前営業日の23：00まで</td></tr>
<tr><td colspan="3">外貨預金振替</td><td>振替指定日当日の15：00まで</td></tr>
<tr><td colspan="3">輸入信用状開設・条件変更</td><td>発行・変更希望日の１１：00まで</td></tr>
<tr><td colspan="3">被仕向送金到着案内・入金</td><td>入金希望日当日の１４：３０まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">為替予約</td><td>先物（注：15:１５～17:00 の番号の採番は翌営業日の9:00以降となります）</td><td>依頼日当日の17：00まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">リーブオーダー</td><td>先物</td><td>依頼日当日の17：00まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他取引</td><td>各種手続き</td><td>・仕向仕向送金の訂正・取消（対外発電前）および輸入信用状の訂正・取消（対外発電前）は当初の取引指定日前営業日の15:00まで
・その他のご依頼等は随時</td></tr>
</table>

（注）　受付時時限を経過した場合は、適用相場も含めて翌営業日の取り扱いとなります。

（※）注）５０万元以上の中国元（★１）建て送金の場合は、なるべく２営業日前の１５時までにご依頼ください。

2 取扱通貨について

通貨	サービスの種類				
	仕向送金	外貨預金振替	輸入信用状開設・条件変更	為替予約	リーブオーダー
日本円	○	○	○		
アメリカ・ドル	○	○	○	○	○
ユーロ	○	○	○	○	○
イギリス・ポンド	○	○	○	○	○
カナダ・ドル	○	○	○	○	×
オーストラリア・ドル	○	○	○	○	○
スイス・フラン	○	○	○	○	×
ニュージーランド・ドル	○	○	○	○	×
デンマーク・クローネ	○	×	×	×	×
ノルウェー・クローネ	○	○	○	○	×
スウェーデン・クローナ	○	○	○	○	×
香港ドル	○	○	○	○	×
シンガポール・ドル	○	○	○	○	×
タイ・バーツ	○	○	○	○	×
インドネシア・ルピア	○	×	×	×	×
マレーシア・リンギット	○	×	×	×	×
フィリピン・ペソ	○	×	×	×	×
インド・ルピー	○	×	×	×	×
中国元	○	○	×	○	○
台湾ドル	○	×	×	×	×
韓国ウォン	○	×	×	×	×
メキシコ・ペソ	○	×	×	×	×
サウジアラビア・リヤル	C	×	×	×	×
アラブ首長国連邦ディルハム	○	×	×	×	×
南アフリカ・ランド	○	×	×	×	×

3 ご利用可能環境について

外為 IB をご利用いただくためには、ご利用可能な環境を準備いただく必要があります。

■インターネット経由のメールが受信できるメールアドレスをお持ちであること。

■OS とブラウザ（インターネットに接続するソフト）のバージョンは北陸銀行外為 IB のホームページ（https://www.hokugin.co.jp/business/ib_eb/ib/business_ib/environment.html）をご参照ください。

■PDF 形式ファイルをご閲覧いただくには、アドビ システムズ社の「Adobe Reader」が必要です。

4 セキュリティについて

■256 ビット SSL（Secure Socket Layer）暗号化方式

外為 IB では、本サービスを安心してご利用いただけるよう、お客さまのパソコンと外為 IB のコンピュータ間のデータ通信について、暗号化技術の 256 ビット SSL 暗号化方式を採用し、情報の漏えい・書換え等を防止します。

■EVSSL 証明書（Extended Validation）の採用

外為 IB では、フィッシング詐欺への対策として EVSSL 証明書を採用し、セキュリティの強化を行っています。
EVSSL 証明書は、実在する運営者の正当なサイトであることを証明する規格で、当行の正当なサイトへアクセスするとアドレスバーが緑色で表示されます。

（Internet Explorer の場合）

※Internet Explorer 以外のブラウザをご利用の場合は、以下のとおり表示されます。

①Firefox の場合
アドレスバーの左側が緑色になり、「サイトを運営する企業名」が緑色の文字で表示されます。
また、緑色の部分にポインタを置くと認証局名が表示され、クリックすると証明書の内容が表示されます。

②Safari の場合
鍵マークの隣に「サイトを運営する企業名」が緑色の文字で表示されます。
また、「サイトを運営する企業名」をクリックすると証明書の内容が表示されます。

⚠ 注意

- アドレスバーが赤色に変わった場合は、当行に見せかけたフィッシング（不正）サイトですので絶対にログインしないようご注意ください。

■ログイン ID、パスワード等の管理について

「ログイン ID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」は、お客さまがご本人であることを確認するための重要な情報です。これらを第三者に知られること、またお忘れになることのないようご注意ください。定期的にパスワードを変更していただくとより安全性が高まります。

⚠ 注意

- パスワードは絶対に第三者へ教えないでください。当行職員がお客さまにパスワードをお尋ねしたり、電子メールなどでパスワードの入力をお願いしたりすることはありません。
- パスワードを第三者へ知られた、もしくは知られたと思われる場合、直ちにお客さまご自身でパスワードの変更手続きを行ってください。

》》 パスワードの変更方法については P.193 参照

■電子証明書の採用

あらかじめお客さまのパソコンに当行が発行する電子証明書を取得・格納し、ログイン時に電子証明書、およびログインパスワードによりお客さま本人であることを確認するものです。
ID・パスワード情報が漏えいした場合でも、電子証明書が格納されたパソコンを使用しない限りサービスを利用することができないため、第三者による不正利用のリスクを軽減し、セキュリティ面の強化がはかれます。外為 IB では、電子証明書の取得・格納を必須とさせていただいております。

■ソフトウェアキーボードについて

パスワード入力時に、ソフトウェアキーボードを利用することにより、キーボードの入力情報を盗みとるタイプのスパイウェアからパスワードを守ることができます。

⚠ 注意

- ソフトウェアキーボードを使用されても、スパイウェアによる被害を受ける恐れが完全に無くなるわけではありません。
- スパイウェア対応のウィルスソフトをご利用ください。また、ウィルス対策ソフトは常に最新の状態に更新し、定期的にウィルスチェックを実施していただきますようお願いします。

■取引のご確認

ご依頼いただいたお取引の受付や処理結果等の重要なご通知やご案内をスピーディに電子メールでご案内いたします。
お客さまがお取引を実施したにもかかわらず電子メールを受信しない場合、またはお心当たりのない電子メールが届いた場合はお取引店または当行外為 IB 照会デスクまでご連絡ください

■電子署名メール

当行からお客さまに送信する電子メールに対して、当行の電子署名を付与します。
電子署名により、なりすましメールとの区別が行えますので、フィッシング詐欺への有効な対策となります。

■ご利用履歴の表示

ヘッダ（画面右上）に直近３回のご利用日時を表示し、不正に利用されていないかを確認できます。
ご利用日時にお心当たりのない場合は、お取引店または当行外為 IB 照会デスクまでご連絡ください。

■タイムアウトについて

ログアウトをしないで長時間席を離れた場合のセキュリティ対策として、最後の操作から一定時間が経過すると操作が継続できなくなる設定を行っています。
操作が継続できなくなった場合は、一度ログイン画面に戻ってから再度ログインしてください。
また、外為 IB を終了する際に、ブラウザの「×（閉じる）」ボタンを使用すると一定時間利用ができなくなりますので、必ず「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

5 操作に必要な ID・パスワード

■ログイン ID

お客さまの名前に代わるものであり、ログインの際などに必要となります。
ご登録の際は、半角英数字記号が混在した 6～12 文字で指定してください。（英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。）

■ログインパスワード

ログインする際に、ご本人様であることを確認するためのパスワードです。
ご登録の際は、半角英数字記号が混在した 6～12 文字で指定してください。（英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。）
なお、同じ文字を連続して入力することはできません。

■確認用パスワード

仕向送金などの依頼内容を入力後、当行へのお取引の申込を行う際、承認操作を行う際、また各種登録事項の変更（メールアドレス等）を行う際などに入力が必要となります。
ご登録の際は、半角英数字記号が混在した 6～12 文字で指定してください。（英字は大文字と小文字を別の文字として区別します。）
なお、同じ文字を連続して入力することはできません。

⚠ 注意

- 「ログイン I D」、「ログインパスワード」、「確認用パスワード」は、それぞれ異なる文字列をご指定いただく必要があります。
- 「ログインパスワード」、「確認用パスワード」を一定回数連続で間違えた場合は、安全のため自動的にサービスの利用を停止します。

パスワードの管理手順（変更、利用停止解除）については P.191 参照

6 適用相場について

■為替予約のご指定がある場合は、為替予約の相場を適用します。
■為替予約のご指定がない場合は、以下の相場を適用します。

<table>
<tr><th>通貨</th><th>サービス種類</th><th>データ受付日時</th><th>取扱金額</th><th>適用相場</th></tr>
<tr><td rowspan="7">アメリカ・ドル
ユーロ
イギリス・ポンド
カナダ・ドル
オーストラリア・ドル
スイス・フラン
スウェーデン・クローネ
ノルウェー・クローネ
ニュージーランド・ドル
シンガポール・ドル
香港ドル
タイ・バーツ
中国元</td><td rowspan="3">仕向送金</td><td>送金指定日当日の
9：30まで</td><td>－</td><td>送金指定日における当行所定の
外国為替相場（公表相場）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">送金指定日当日の
9：31～13：00まで</td><td>10万米ドル相当額未満</td><td>送金指定日における当行所定の
外国為替相場（公表相場）</td></tr>
<tr><td>10万米ドル相当額以上</td><td>市場実勢相場による個別仕切り値</td></tr>
<tr><td>外貨預金振替</td><td>振替指定日当日の
15：00まで</td><td>10ドル相当未満</td><td>振替指定日における当行所定の
外国為替相場（公表相場）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">被仕向送金
到着案内・入金</td><td rowspan="2">入金希望日当日の
14：30まで</td><td>10万米ドル相当額未満</td><td>送金指定日における当行所定の
外国為替相場（公表相場）</td></tr>
<tr><td>10万米ドル相当額以上</td><td>市場実勢相場による個別仕切り値</td></tr>
<tr><td>上記以外の取扱通貨</td><td>仕向送金</td><td>送金指定日前日の
15：00まで</td><td>－</td><td>個別レート</td></tr>
</table>

※外貨預金振替サービスでは、直物取引の１日あたりの振替限度額は10万米ドル相当額未満（通貨ごと）となります。

7 操作方法の概要

7.1 メニュー操作

メニュー操作は以下の2とおりの方法があり、どちらでも操作が可能です。
ここでは、「仕向送金」メニューから「送金依頼［画面入力］」を選択する場合の例を説明します。
（以下、本マニュアルのメニュー操作は、すべて「メニュー選択方式」での操作手順を記載しています。）

7.1.1 メニュー選択方式

メニュー上でのマウス操作により、操作画面に直接遷移します。

1 仕向送金 にマウスをあてる

サブメニューを表示します。

2 仕向送金 ＞ にマウスをあてる

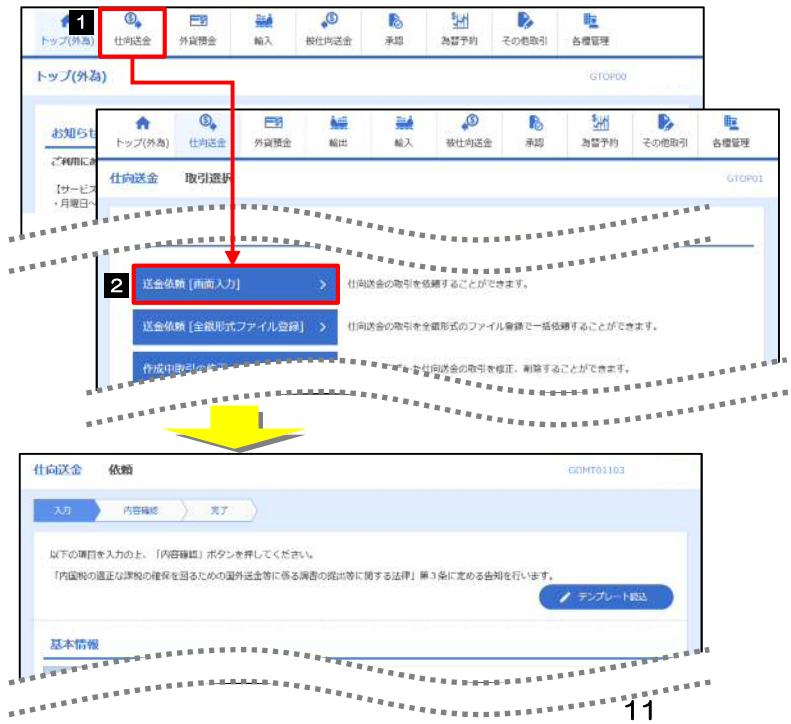
操作メニューを表示します。

3 送金依頼[画面入力] を押す

「仕向送金　依頼」画面に遷移します。

7.1.2 画面選択方式

各メニューごとの取引選択画面を表示し、該当画面経由で操作画面に遷移します。



1 仕向送金 を押す

「仕向送金　取引選択」画面に遷移します。

2 送金依頼[画面入力] を押す

「仕向送金　依頼」画面に遷移します。

7.2 ボタンの説明

外為 IB では、入力画面に各種のボタン機能を用意しています。
各ボタンの概要は以下のとおりです。（詳細は該当頁をご参照ください。）

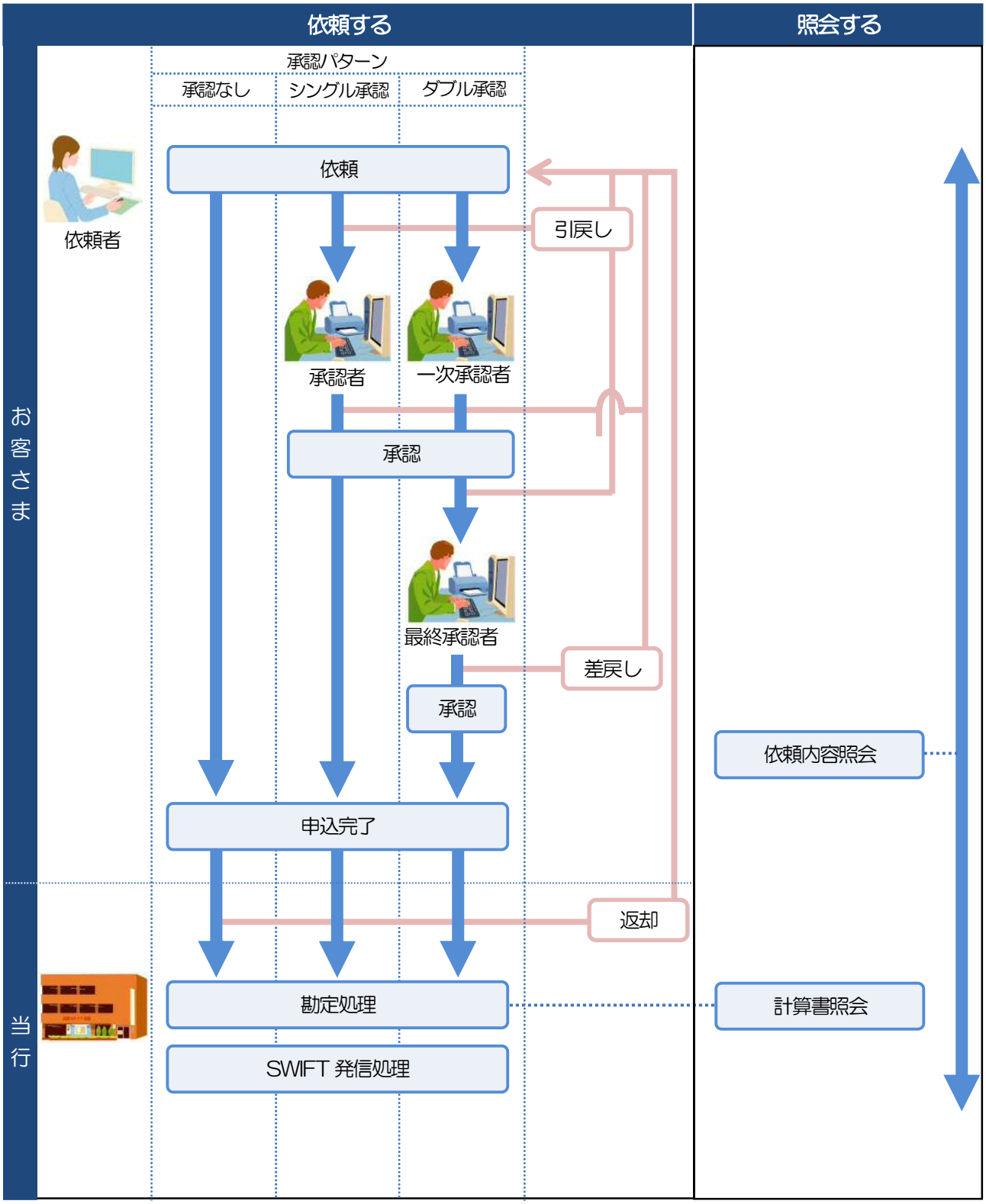
ボタン	機能概要	対象サービス					
		共通	仕向送金	外貨預金	輸入信用状	被仕向送金	為替予約
送金人情報 依頼人情報	お客さまが事前に登録した依頼人情報（送金人または輸入信用状の発行依頼人）が一覧表示されますので、この中から選択することで、依頼人名（送金人／発行依頼人名義）や住所等の情報が自動で入力されます。 >>>> P.169 参照	―	○	―	○	―	―
受益者情報	お客さまが事前に登録した受益者情報（送金受取人または輸入信用状の受益者）が一覧表示されますので、この中から選択することで、受益者名／住所や相手銀行等の情報が自動で入力されます。 >>>> P.172 参照	―	○	―	○	―	―
送金目的情報	お客さまが事前に登録した送金目的情報が一覧表示されますので、この中から選択することで送金目的／送金理由が自動で入力されます。 >>>> P.176 参照	―	○	―	―	○	―
テンプレート保存	依頼結果、修正結果、または照会結果画面から、よくある取引の内容をテンプレート（雛型）として登録することができます。 >>>> P.179 参照	―	○	―	○	―	―
テンプレート読込	依頼入力画面から、お客さまがあらかじめ登録したテンプレート（よくある取引の内容を登録した雛型）を読み込むことで入力の手間を省くことができます。 >>>> P.180 参照	―	○	―	○	―	―
複写作成	照会内容を複写／再利用したうえで、新しい依頼取引を作成することができます。 >>>> P.182 参照	―	○	―	○	―	―
一時保存	入力を一時中断して保存することができます。中断した取引は作成中取引一覧画面より選択し再開することができます。 >>>> P.183 参照	―	○	―	○	―	―
予約番号	ご成約済の為替予約が一覧表示されますので、この中から利用する予約番号を選択することができます。（為替予約残高明細照会サービスをご利用のお客さまのみご利用いただけます。） >>>> P.186 参照	―	○	○	―	○	―
直物公示相場	当行の公示相場を確認することができます。（外貨預金振替の直物取引に適用します。） >>>> P.63 参照	―	―	○	―	―	―
受益者証明書	受益者証明書に関する定型文言（信用状条件）が一覧表示されますので、この中から選択することで、自動で入力されます。	―	―	―	○	―	―
その他要求書類	その他の要求書に関する定型文言（信用状条件）が一覧表示されますので、この中から選択することで、自動で入力されます。	―	―	―	○	―	―
印刷	お客さまのお申込内容（申込書）や当行が作成した計算書などを PDF 形式ファイルで印刷できます。 >>>> P.189 参照	○	―	―	―	―	―
ファイル取得	お客さまのお申込内容（申込書）や当行が作成した計算書などをファイルで取得できます。 >>>> P.190 参照	○	―	―	―	―	―
	カレンダーが表示されますので、この中から日付を選択することができます。	○	―	―	―	―	―

ボタン	機能概要	対象サービス					
		共通	仕向送金	外貨預金	輸入信用状	被仕向送金	為替予約
	マウス操作による入力を行うことでキーボード入力情報の不正記録（キーロガー）を防ぐことができます。 >>>> P.7 参照	○	－	－	－	－	－
	チェックすると一覧のすべての取引を選択し、チェックを外すとすべての選択を解除します。	○	－	－	－	－	－
全選択 全解除	ユーザへの外為権限設定時、同一カテゴリ内の全ての権限チェックを一括で設定または解除することができます。	○	－	－	－	－	－

7.3 操作の流れ

7.3.1 送金・輸入・外貨預金・その他各種手続き

各業務（仕向送金など）には「取引を依頼する」機能と「取引状況や計算書などを照会する」機能があります。
取引を依頼する場合、承認パターンにより操作の流れが異なりますのでご注意ください



メモ

➢承認：当行へのお取引の申込みにあたり、お客さま社内の承認者（承認権限をもつユーザ）が事前にお申込内容を再鑑・承諾することです。
承認には以下のパターンがあり、お客さま社内に適用する承認パターンを業務ごとに選択することができます。
»»» P.160 参照
- 承認なし　　：承認を行うことなく、直接お申込みいただけます。
- シングル承認　：お申込みにあたり、承認者１名の承認が必要です。
- ダブル承認　　：お申込みにあたり、承認者２名の承認が必要です。

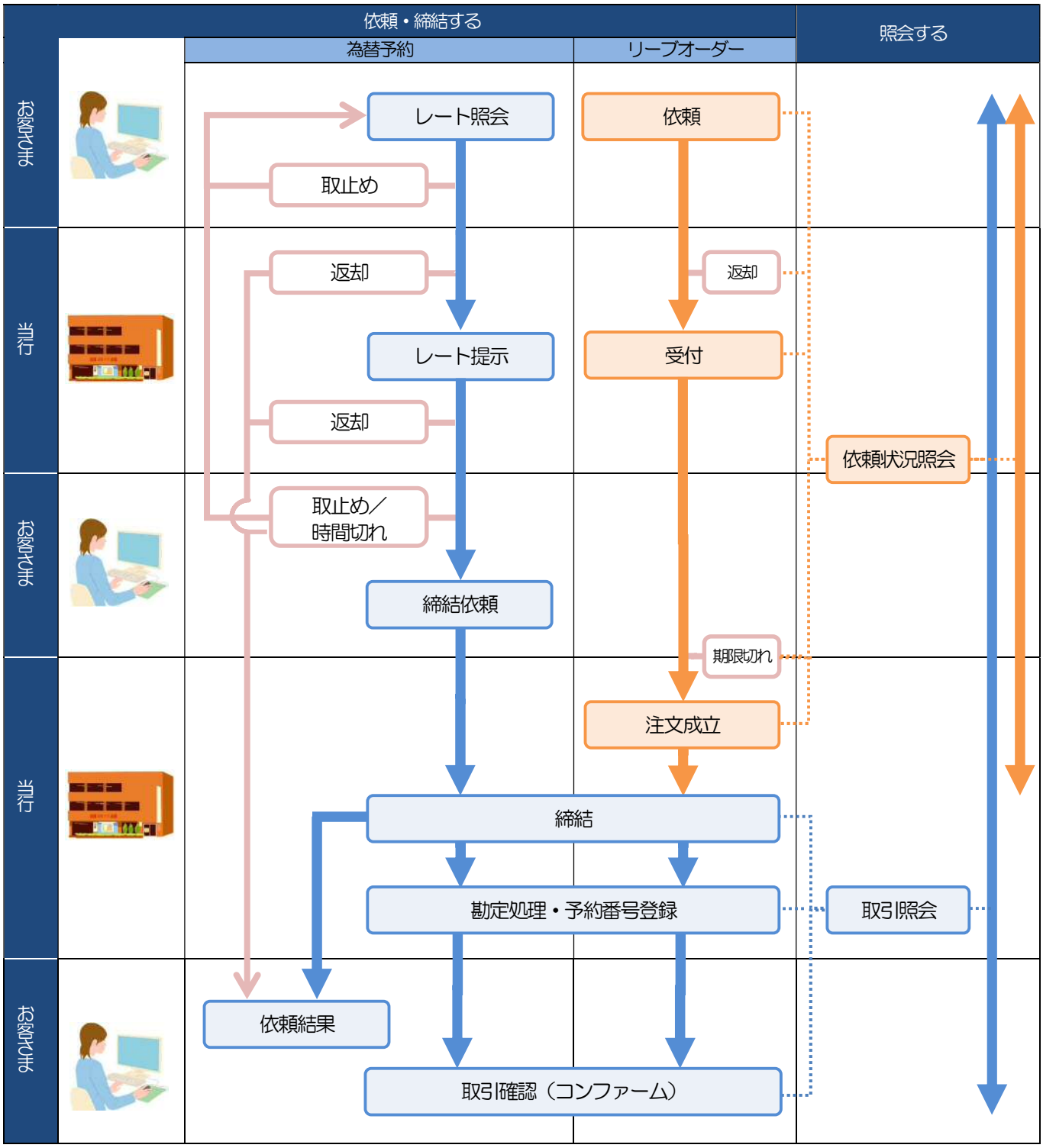
➢引戻し：承認前の取引を依頼者自身が取下げることです。»»» P.59 参照

➢差戻し：承認不可となった取引を依頼者に差し戻すことです。»»» P.115 参照

➢返却　：当行でお取扱いできない取引をお客さまに返却することです。

7.3.2 為替予約・リーブオーダー

為替予約・リーブオーダーには「取引を依頼・締結する」機能と「取引状況を照会する」機能があります。
取引を依頼・締結する場合、為替予約とリーブオーダーで操作の流れが異なりますのでご注意ください。



メモ

- 取止め　：レート照会中、または当行からのレート提示後に、お客さま自身が該当の為替予約取引を中止（キャンセル）することです。
  P.126　参照
- 時間切れ　：当行からのレート提示後、既定時間内に操作が行われなかったため、時間切れになった状態です。（この場合、該当の為替予約取引はキャンセル扱いとなります。）
  P.126　参照
- 受付　：リーブオーダーの依頼を当行が受け付け、お客さまからお預かりすることです。
- 返却　：当行が既定時間内にレートを提示できなかった場合や、当行でお取扱いできない取引の場合に、取引をお客さまに返却することです。
- 期限切れ　：お客さまの注文指値に到達しないまま預かり期限切れとなったリーブオーダー取引を、お客さまに返却することです。

8 外為 IB ご利用時の注意事項

外為 IB の各サービスご利用にあたっては、下記の事項についてご注意ください。
また、お申込からご利用開始まで約 10 日間かかりますので、あらかじめご了承ください。

●仕向送金サービス

■依頼人と送金人が同一名義でないお取引はお取り扱いできません。
■諸般の事情によりお客さまの指定日当日に SWIFT 発信ができない場合がございます。
■送金資金のお支払口座は、事前のお申し込みが必要です。
■送金資金は送金指定日当日にお支払口座から引き落とします。残高不足などにより引き落としができなかった場合、送金のお取り扱いは実施いたしません。
■お取り扱い金額には、上限金額等の制限がございます。

●外貨預金振替サービス

■外国送金など決済用資金のお振替え（投資目的外のご利用）に限ります。
■外貨預金口座間のお振替はできません。（同一名義の国内預金・外貨預金間のお振替に限ります。）
■お振替口座は、事前のお申し込みが必要です。
■リアルタイムでのお取扱ではないため、お手続き完了までに時間がかかる場合がございます。
■お取り扱い金額には、上限金額等の制限がございます。

●輸入信用状サービス

■輸入信用状サービスのご利用にあたっては、当行の審査が必要となります。審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。
■諸般の事情によりお客さまの指定日当日に SWIFT 発信ができない場合がございます。

●被仕向送金サービス

■送金到着時のお受取口座は、事前のお申し込みが必要です。
■リアルタイムでのお取扱ではないため、お手続き完了までに時間がかかる場合がございます。

●為替予約サービス

■為替予約サービスのご利用にあたっては、当行の審査が必要となります。審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。
■対円以外のお取引はお取り扱いしておりません。
■お取扱金額には、最低お取引金額等の制限がございます。
■マーケット状況によっては、レートが提示できない場合がございます。
■相場の急変などにより、提示したレートでの為替予約締結ができない場合がございます。（提示レートでの締結を確約するものではございません。）
■締結された為替予約の取消や変更を行うことはできません。

9 当行からの重要なお知らせ

「外国為替及び外国為替貿易法」に基づき、金融機関には制裁措置（対北朝鮮、対イラン等）に対する確認義務が課せられております。つきましては、外為 IB をご利用いただく際には、下記の事項についてご確認ください。なお、承諾事項は法令の改正等により、変更になることがあります。

※外為 IB ご利用にあたっては、以下の「承諾事項」をご確認ください。
※当行は、お客さまが「承諾事項」の内容に事前に同意いただけたものとみなします。

【承諾事項】

●仕向送金サービスをご利用のお客さまへ

■「送金理由」欄に具体的な理由を入力してください。（輸入または仲介貿易取引の決済代金の場合は「具体的な商品名」を入力してください。）

■貿易・貿易外にかかわらず、ご依頼いただくすべての仕向送金について、「北朝鮮関連規制」および「イラン関連規制」に該当しないことをご申告いただくため、必ず「送金理由」欄へ〝NNK,NI〟（NOT NORTH KOREA,NOT IRAN の略称で、〝北朝鮮関連およびイラン関連〟ではないの意）とご入力ください。

ー	送金理由欄入力例
貿易の場合	自動車部品／NNK,NI （商品名）（制裁関連なし）
貿易外の場合	運賃／NNK,NI （送金理由）（制裁関連なし）

■輸入および仲介貿易取引の決済で、商品が以下の品目に該当する場合は、当行にて原産地および船積地の確認をさせていただきます。
大変お手数ですが、送金指定日までに「原産地証明書」「売買契約書」「インボイス」「船荷証券」等、原産地および船積地が確認できる資料を、お取引店へご提示ください。
ご不明な点については、お取引店または当行外為 IB 照会デスクまでご連絡ください。

対象品目			
赤貝	うにの調製品	さるとりいばらの葉	なまこの調製品
あさり	えび	しじみ	はまぐり
あわび	かれい	ずわいがに	ひらめ
うに	けがに	たこ	まつたけ

■輸入の決済で、「船積地」（仲介貿易の場合は、さらに「貨物の仕向地」）等が北朝鮮の隣接都市の場合、北朝鮮向けの外国送金でないことを確認させていただきます。
大変にお手数ですが、送金指定日までに「原産地証明書」「売買契約書」「インボイス」「船荷証券」等、船積地等が確認できる資料を、お取引店へご提示ください。
ご不明な点については、お取引店または当行外為 IB 照会デスクまでご連絡ください。

北朝鮮の隣接都市	
国名	都市名
中国	丹東（Dandong）
中国	延吉（Yanji）
中国	琿春（Hunchun）

※輸入および仲介貿易取引の決済で、船積地を入力していただく場合には、必ず船積地の属する都市名をご入力ください。
（注）船積地とは国名ではなく船積地の属する都市名を指します。

■送金理由が輸入決済代金または仲介貿易取引の決済代金で、北朝鮮が原産地または船積地域となる場合には、事前に輸入許可証を確認させていただく必要がございますので、お取引店または当行外為 IB 照会デスクまで至急ご連絡ください。

■「送金理由」欄に具体的な理由が入力されてないものや、輸入または仲介貿易の場合で「具体的な商品名」の入力がないもの、「原産地および船積地」等が北朝鮮ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う送金ではないと確認できないもののお申込は受付できません。

■中国人民元取引については下記の点にご留意ください。
（1）受取人は法人をご指定ください。
（2）受取人または受益者が、受取銀行または通知銀行で中国人民元決済が可能であることをあらかじめご確認ください。
（3）受取人が中国人民元決済に必要な手続きができていない場合、受取が遅延する、もしくは受取ができない場合がございます。
（4）受取銀行の CNAP 番号が分かっている場合には、必ず「受取人へのメッセージ」欄もしくは「送金先銀行名」欄へご入力ください。中国向けの送金で、CNAP 番号のご入力がない場合は、お取り扱いできない場合があります。また、不正確な場合は、資金の返却・入金の遅延および予定外の手数料を差し引かれる可能性があります。
※CNAP 番号とは、中国国内の決済システムが利用する銀行を識別するための「CN＋12 桁」の番号です。

●輸入信用状開設・条件変更サービスをご利用のお客さまへ

■北朝鮮が原産地または船積地域となる場合には、事前に輸入許可証を確認させていただく必要がございますので、お取引店または当行外為 IB 照会デスクまで至急ご連絡ください。

■ご依頼いただくすべての輸入信用状について、「北朝鮮関連規制」および「イラン関連規制」に該当しないことをご申告いただくため、必ず「発行銀行への依頼事項」欄へ〝原産地〟および〝NNK,NI〟（NOT NORTH KOREA,NOT IRAN の略称で、〝北朝鮮関連およびイラン関連〟ではないの意）をご入力ください。

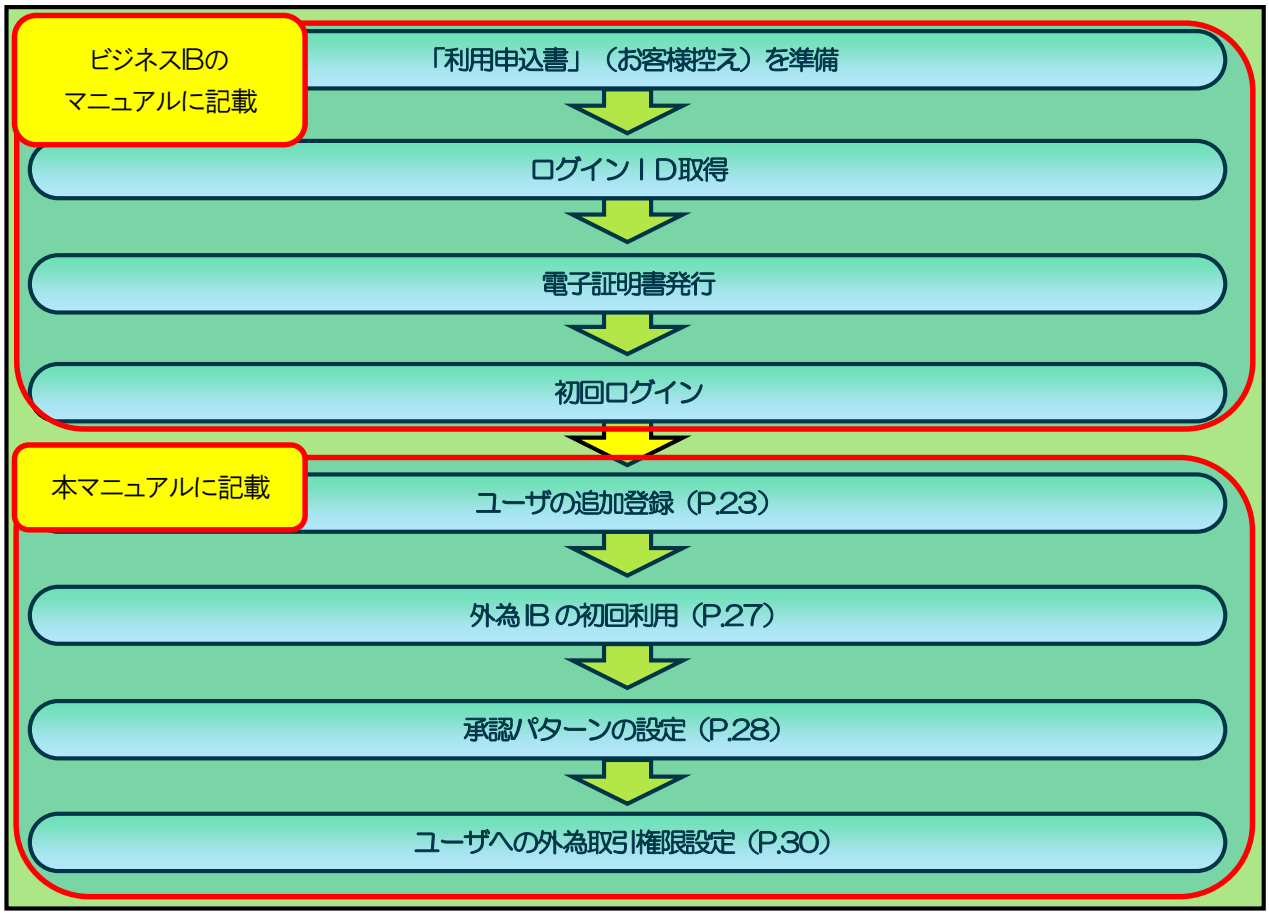
■「原産地および船積地」等が北朝鮮ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大型通常兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う取引ではないと確認できないもののお申込は受付できません。

2. ご利用開始までの流れ

1 ご利用開始登録の流れ

外為 IB をご利用いただくために、ログインＩＤ取得、承認パターンの設定などをお手続きいただきます。

■マスターユーザの方



■管理者ユーザ・一般ユーザの方

2 ご利用開始登録

2.1 ユーザーの追加登録（ビジネスIB上の設定）

マスターユーザの方以外が外為 IB をご利用される場合、ユーザの追加登録を行ってください。
ユーザの追加登録を行わない場合は、「外為 IB の初回利用」の操作手順へお進みください。
>>>> P27 参照

2.1.1 メニューを表示して、［管理］＞［利用者管理］＞［利用者情報の管理］を選択します。

2.1.2 利用者一覧画面を表示して、[新規登録]を押します。

1 新規登録 ボタンを押す

2.1.3 利用者基本情報を入力し、[次へ]を押します。

1 ログインＩＤ を入力

入力されたログインＩＤがすでに他のお客さまにより登録されている場合は、異なるログインＩＤでお試しください。

2 ログインパスワード を入力

3 利用者名 を入力

4 メールアドレス を入力

登録されたメールアドレスは、外為ＩＢ関連のご連絡事項をお知らせするため利用いたします。

5 管理者権限 を選択

・一般ユーザとして登録される場合は、「付与しない」を選択してください。
・管理者ユーザとして登録される場合は、「付与する」を選択してください。

6 次へ ボタンを押す

メモ

➢ 1 ～ 2 、 4 は、確認のために２ヶ所に同じものを入力してください。

➢一般ユーザと管理者ユーザに設定できる外為取引権限については、P.32 をご参照ください。

2.1.4 外為 IB の利用権限を付与し、[次へ]を押します。

1 外為 IB の登録内容欄のチェック ⚠ □ 連携

2 次へ ボタンを押す

注意

➢外為 IB 利用権限が付与されていないユーザは、外為 IB をご利用いただけません。

メモ

➢最大で 20 ユーザ（マスターユーザを含める）まで、外為 IB 利用権限を付与することが可能です。

2.1.5 利用者登録[口座]画面を表示して、[登録]を押します。

1 登録 ボタンを押す

2.1.6 登録情報を確認し、[実行]を押します。

1 確認用パスワード を入力

2 実行 ボタンを押す

2.1.7 ユーザ登録の完了です。

次の操作手順へ進まれる場合

1 ホームへ ボタンを押す

「外為IBの初回利用」の操作手順へお進みください。
>>>> P27 参照

続けてユーザ登録を行う場合

2 利用者一覧へ ボタンを押す

2.2 外為IBの初回利用

2.2.1 メニューを表示して、［その他サービス］＞［外為 IB サービスへ］を選択します。

メモ

➢「外為 IB サービスへ」ボタンを押下した際、「認証状態が変更されました。再度ログインしてください。」と表示されることがあります。その場合は、おそれいりますが、再度ログインをやりなおしてください。(»»» P.36 参照)

2.2.2 外為 IB のトップ画面が表示されます。

マスターユーザの方

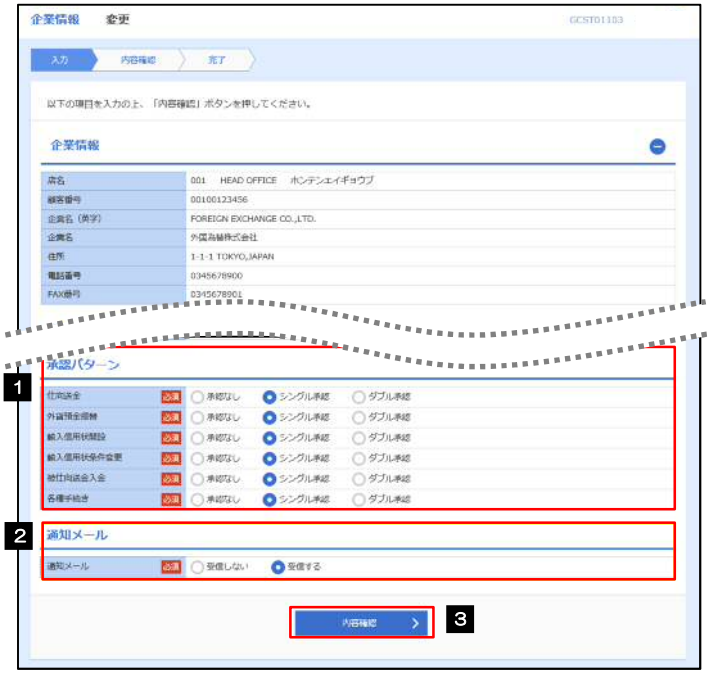
1 「企業情報（承認パターン・通知メール）の設定」の操作手順へお進みください。
»»» P28 参照

2.3 企業情報（承認パターン・通知メール）の設定

外為 IB のご利用にあたり、お客さま社内の承認パターン、およびメール受信要否の設定を行ってください。

2.3.1 メニューを表示して、［各種管理］＞［企業情報］＞［照会・変更］を選択します。

2.3.2 企業情報を設定し、［内容確認］を押します。



1 承認パターン を入力する

業務ごとに「承認なし」／「シングル承認」／「ダブル承認」を選択することが可能です。

2 通知メール を入力する

メールの受信要否を設定します。

3 内容確認 ボタンを押す

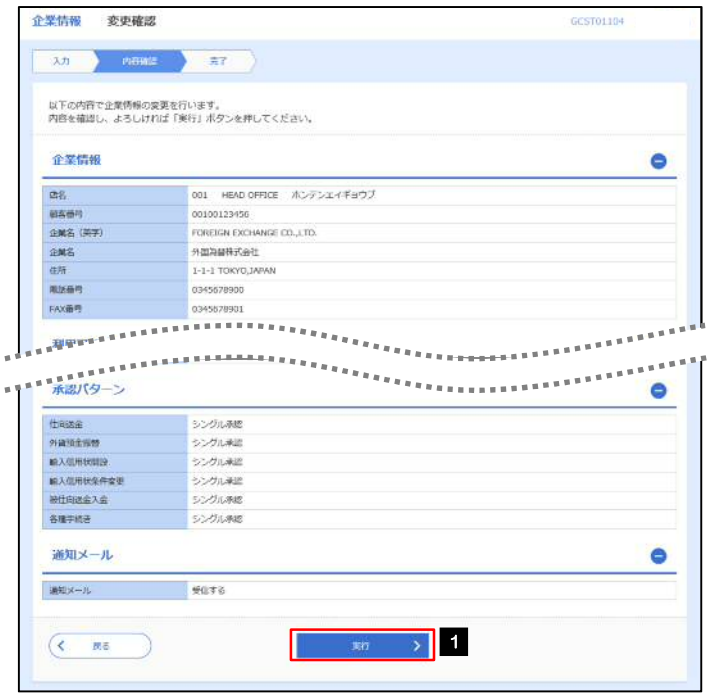
メモ

➢承認パターンによってお取引の申込みまでの操作が異なります。»» P.11 参照

承認パターン	説明
承認なし	お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で当行へのお申込みが完了します。
シングル承認	お客さま社内で事前の承認を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が承認者 1 名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を行った時点で当行へのお申込みが完了します。
ダブル承認	お客さま社内で 2 段階の承認（一次承認→最終承認）を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が 2 名の承認者（一次承認者・最終承認者）を指定して依頼操作を行ったのち、一次承認→最終承認操作が行われた時点で当行へのお申込みが完了します。

➢外為 IB のお取引に関するメールがご不用の場合、「受信しない」を選択してください。（外為 IB でのお取引について、電子メールでのご連絡を中止します。）
ただし、「受信しない」を選択した場合でも、以下の場合に限り、電子メールでご連絡します。
・お客さまのお取扱い業務変更完了時
・輸入船積書類・被仕向送金の到着時
・その他当行からの通知・ご連絡時

2.3.3 設定内容を確認し、［実行］を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.3.4 企業情報の設定は完了です。

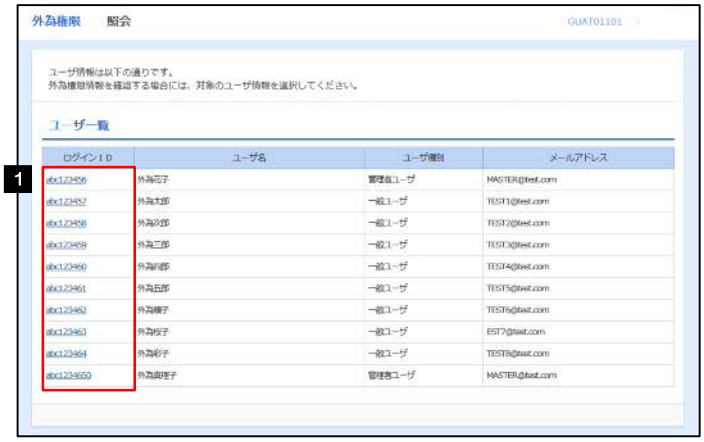
1 「ユーザへの外為取引権限設定」の操作手順へお進みください。 »» P.30 参照

2.4 ユーザへの外為取引権限設定

外為 IB のご利用にあたり、ユーザへの外為取引権限の設定を行ってください。
ユーザの追加登録（P23 参照）を行われていない場合は、以上で「ご利用開始登録」は完了となります。
※マスターユーザには、初めて外為 IB を利用する際にすべての外為取引権限が自動的に設定されます。

2.4.1 メニューを表示して、［各種管理］＞［外為権限］＞［照会・変更］を選択します。

2.4.2 権限を付与するユーザの［ログイン ID］リンクを押します。



1 ログインＩＤ リンクを押す

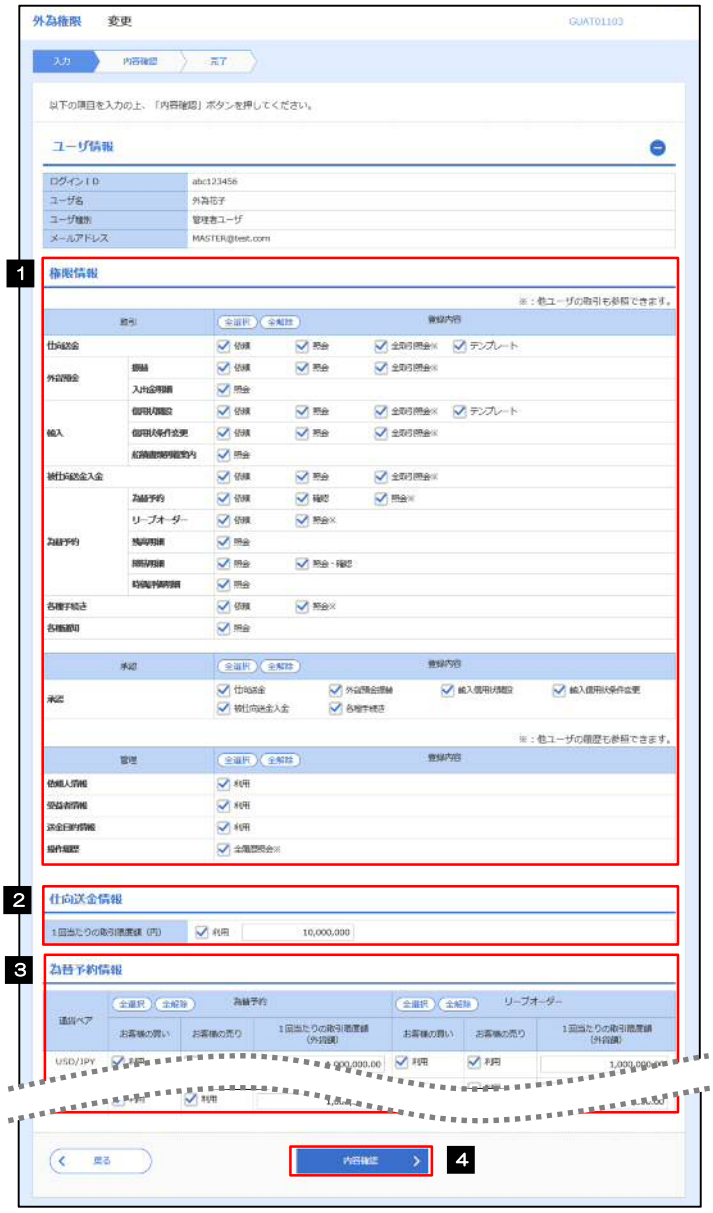
メモ

➢マスターユーザは、外為 IB では「管理者ユーザ」として登録されます。

2.4.3 ユーザの情報を確認し、［変更］を押します。

1 変更 ボタンを押す

2.4.4 権限情報を設定し、［内容確認］を押します。



1 権限情報 を入力する

チェックした権限が該当ユーザへ付与されます。

1 回当たりの取引限度額を設定する場合

2 仕向送金情報 を入力する

仕向送金取引において、該当ユーザが 1 取引当たりに依頼可能な金額の上限値（円貨額）を設定します。

3 為替予約情報 を入力する（為替予約サービスをお申込されているお客さまのみ）

「お客様の買い」「お客様の売り」ごとにチェックした通貨が利用可能となります。
また、入力した「一回あたりの取引限度額（外貨額）」内で為替予約、およびリーブオーダーの取引が可能となります。

4 内容確認 ボタンを押す

メモ

➢権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

登録内容	説明	ユーザ	
		一般	管理者
依頼	対象取引の依頼データを作成することができます。	○	△
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会することができます。（為替予約・リーブオーダー・各種手続きでは、他ユーザが依頼・確認・承認した取引を含むすべての取引を照会することができます。）	○	△
全取引照会	他ユーザの取引を含むすべての取引を照会することができます。	○	△
テンプレート管理	テンプレートの登録・変更を行うことができます。 >>>> P.178 参照	○	△
確認	締結済為替予約取引※1の締結確認（コンファーム）を行うことができます。 （他ユーザが依頼した取引についても確認することができます。） >>>> P.133 参照	○	△
承認	対象取引の承認操作を行うことができます。 >>>> P.115 参照	○	△
利用（依頼人情報）	依頼人情報の登録・変更を行うことができます。 >>>> P.167 参照	○	△
利用（受益者情報）	受益者情報の登録・変更を行うことができます。 >>>> P.170 参照	○	△
利用（送金目的情報）	送金目的情報の登録・変更を行うことができます。 >>>> P.174 参照	○	△
全履歴照会	全ユーザの操作履歴を照会することができます。 >>>> P.159 参照	○	○

△：「管理者権限分離機能」をご利用のお客さまは設定できません。

※1：為替予約の取引には、リーブオーダー成立により締結された為替予約取引を含みます。

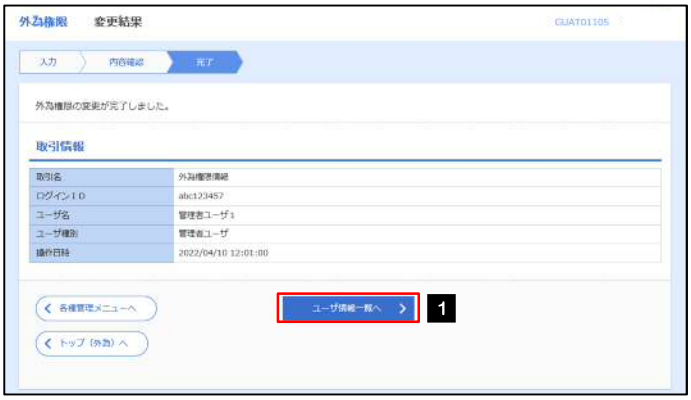
➢「管理者権限分離機能」とは、管理者ユーザに設定できる権限を管理系業務の操作に限定し、実際の取引に関わる操作は一般ユーザのみ利用可能とする機能のことです。

➢「企業情報（承認パターン・通知メール）の設定」（>>>> P.28）、および「ユーザへの外為取引権限設定」（本操作）については、管理者ユーザに対して自動的に権限が設定されます。（一般ユーザはご利用になれません。）

2.4.5 設定内容を確認し、［実行］を押します。

1 実行 ボタンを押す

2.4.6 ユーザへの外為取引権限の設定は完了です。



続けてユーザへの外為取引権限設定を行う場合

1 ユーザ情報一覧へ ボタンを押す

3. ログイン

1 操作手順

1.1 ログイン

1.1.1 当行ホームページのビジネス IB ログイン画面を表示して、[ログイン]を押します。

電子証明書方式でログインされる場合

1 ログイン ボタンを押す

「Windows セキュリティ」が表示されます。

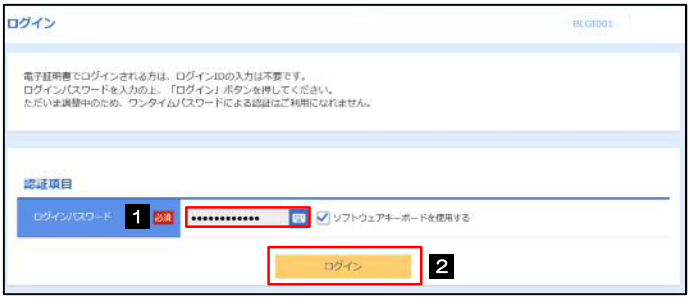
2 OK ボタンを押す

ログイン画面が表示されますので、次の手順へお進みください。

メモ

➢Windows のバージョンにより、「Windows セキュリティ」の内容が異なりますが、操作方法は同じです。

1.1.2 ログイン画面を表示して、［ログイン］を押します。



1 ログインパスワード を入力

「Windows セキュリティ」が表示されますので、「OK」ボタンを押してください。

2 ログイン ボタンを押す

す。

1.1.3 メニューを表示して、［その他サービス］＞［外為 IB サービスへ］を選択します。

メモ

- 電子証明書方式をご利用の場合、ログインを行った際、「証明書更新選択」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合は、「実行」ボタンを押したあと、電子証明書発行の手順をご確認ください。（>>>> ビジネスＩＢのマニュアル 参照）
- ログインを行った際、「ログイン時お知らせ」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合は、お知らせ内容をご確認のうえ「次へ」ボタンを押してください。
- ログインを行った際、「パスワード強制変更」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合は、 P.201 をご参照ください。
- ログインを行った際、「メールアドレス確認」または「メールアドレス訂正」画面が表示されることがあります。
  画面が表示された場合、一般ユーザの方はマスターユーザまたは管理者ユーザにメールアドレスの変更を依頼してください。
  （マスター―ユーザ／管理者ユーザの方はご自身で変更可能です。>>>> P.204 参照）

1.1.4 外為 IB のトップ画面が表示されます。

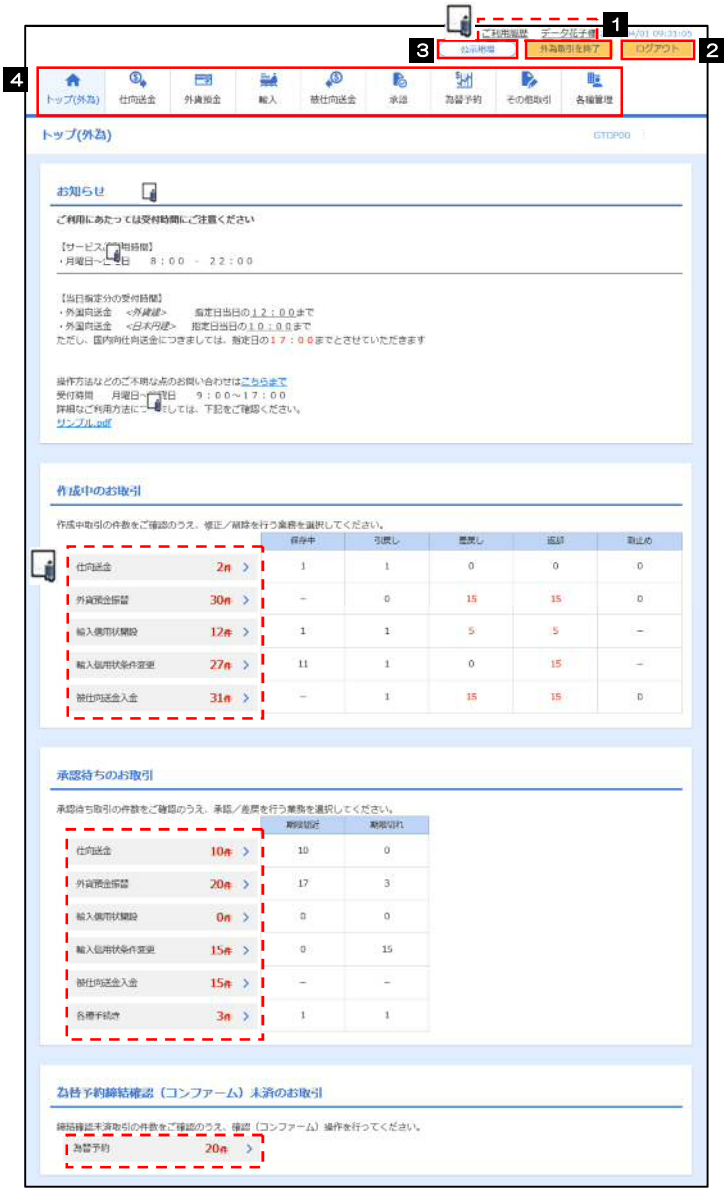
メモ

➢「外為 IB サービスへ」ボタンを押下した際、「認証状態が変更されました。再度ログインしてください。」と表示されることがあります。その場合は、おそれいりますが、再度ログインをやりなおしてください。(»»» P.36 参照)

2 外為トップ画面

外為 IB のトップ画面であり、この画面から各種外為サービスメニューを選択します。
また、当行からのお知らせなどを掲載しておりますのでご確認ください。

仕向送金	仕向送金サービスが利用できます。 P.42 参照
外貨預金	外貨預金振替サービスが利用できます。 P.61 参照 外貨預金入出金明細照会サービスが利用できます。 P.70 参照
輸入	輸入信用状開設サービスが利用できます。 P.73 参照 輸入信用状条件変更サービスが利用できます。 P.88 参照 輸入船積書類到着案内照会サービスが利用できます。 P.96 参照
被仕向送金	被仕向送金到着案内・入金サービスが利用できます。 P.99 参照 被仕向送金照会サービスが利用できます。 P.109 参照
承認	当行へのお取引の申込みを承認または差戻しすることができます。 P.113 参照
為替予約	為替予約・リーブオーダーサービスが利用できます。 P. 123 参照 為替予約明細照会サービスが利用できます。 P.139 参照
その他取引	その他のサービスを利用することができます。 P.145 参照
各種管理	依頼人情報などの各種登録や設定を行うことができます。 P.157 参照



外為取引を終了する場合

1 外為取引を終了 ボタンを押す

ビジネスIBのトップページに戻ります。

ログアウトする場合

2 ログアウト ボタンを押す

外為IBを終了し、ビジネスIBからログアウトします。

公示相場を照会する場合

3 公示相場 ボタンを押す

当行の公示相場情報を照会できます。
》》 P.153 参照

4 ご利用になる業務のメニュータブを押す 》》 P.39 参照

注意

➢ブラウザの戻るボタンはご利用にならないでください。

メモ

➢ヘッダ（画面右上）の「ご利用履歴」リンクを押すと、ご自身が外為IBにログインした日時（過去3件）が表示されます。

➢ヘッダ（画面右上）のユーザ名リンクを押すと、ご自身のユーザ情報が表示されます。

➢「お知らせ」には、当行からのお知らせやご連絡事項などを表示します。

➢「作成中のお取引」には、ご自身が一時保存した取引や、承認者より差戻しされた取引の件数を業務ごとに一覧表示します。

➢「承認待ちのお取引」には、ご自身が承認者に指定された取引の件数を業務ごとに一覧表示します。

➢「為替予約締結確認（コンファーム）未済のお取引」には、締結済為替予約取引のうち、お客さま社内で締結確認が未済となっている取引の件数を一覧表示します。

➢ 仕向送金　2件 ＞ を押すと、該当業務の各種取引一覧を直接表示することができます。（メニュー選択などの操作を省略することができます。）

- 作成中取引一覧
- 承認待ち取引一覧
- 取引確認一覧